

国による基幹的な

水利施設の整備に関する

意見書

提出者

松岡正彦議長
全員起立(可決)

(要旨)

本町が位置する揖斐川中流域では、国営土地改良事業等により西濃用水が整備され、地域の農業発展のみならず、地域内の良好な環境形成に大きく貢献してきた。これらの施設は老朽化し、通常の維持管理に支障を来している。基幹的な水利施設の整備を短期間に効率的に行うべく、国営土地改良事業の西濃用水二期地区として早期に着工するよう国に要望する。

現在、政府の地方分権改革推進委員会などにおいて、国の地方部局の見直しが提起され、その中で「地方農政局については、大半の業務を地方に移譲し、地方農政局は廃止する。」との議論がなされている。

こうした議論では、基幹的な水利施設の整備など、本来国が担うべき責務を果たし、将来にわたって国民への食糧の安定供給ができるのか強く懸念される。

については、次の事項について、実現されるよう強く要望する。

一、国民へ食糧の安定供給するため、基幹的な農業水利施設の整備、管理など、本来国家的プロジェクトとして実施すべきものについては、引き続き国の直轄事業として着実に実施していくこと。

(国に意見書を送付しました。)



西濃用水の岡島取入れ口

議会広報

全国研修会に参加

8月20日・21日と東京シエーンバッハ砂防で第68回町村議会広報研修会が開催され、岐阜県から池田町・養老町・川辺町の広報編集委員長等、4名が参加した。

池田町の編集委員会も議会の活動内容を正しく、解りやすく、さらにはインパクトのある見出しや写真を掲載出来る様、校正から写真撮りまで委員の手作りで毎回定例会ごとに発行している。11月号にも委員の熱意で新鮮な広報が出来たと思っています。

編集委員長



研修会場風景